日本光学会平成 23 年度第 194 回幹事会議事録

日 時: 2011年9月20日(火) 13:30~16:20

場 所: 応用物理学会会議室 参加者: 武田幹事長,他25名

1. 第1回常任幹事会議事録の確認

・修正等なく原案が承認された

2. 報告事項

2-1. 「光学」関連報告

(1)「光学」編集報告

・7月までの編集費予算の執行率について報告された。

- (2) 光科学および光技術調査委員会の活動状況について
 - ・委員会の活動状況について報告がなされた。
 - ・抄録原稿の収集方法について意見聴取がなされた。
- (3) 光科学および光技術調査委員会の次期委員長推薦方法 についての内規案
 - ・一部表記を変更して案が承認された
- 2-2.「OPTICAL REVIEW」 関連報告
- (1)「OPTICAL REVIEW」編集報告
 - ・現状での論文投稿数の傾向が報告された。
- (2)「OPTICAL REVIEW | 出版報告
 - ・OR はポスターを作成し各幹事に掲載を依頼している 状況である。
 - ・論文ダウンロード数は、7月時点までは昨年よりも増加傾向であることが報告された。
- 2-3. 講演会関連報告
- (1) 第36回光学シンポジウム (2011.7/7-8) 結果報告
 - ・講演数 26 件, 参加者数 256 名であることが報告された
 - ・来年度はWeb申込も導入し、開催を1か月程度早める 予定であることが報告された。
- (2) Optics & Photonics Japan 2011 (2011. 11) 進捗報告
 - ・基調講演者, EOS, OSA, SPIE 講演者, プログラム について報告された.
 - ・投稿件数が273件であることが報告された.
- (3) 平成23年度関西講演会進捗報告
 - ・平成24年1月下旬の開催を予定して準備していること が報告された。
- (4) 第 45 回光学五学会関西支部連合講演会進捗報告
 - ・平成24年1月28日に開催予定であり、「省エネ時代の 光源と照明」というテーマで4名に講演依頼している 状況であることが報告された。

- (5) 平成23年名古屋講演会進捗報告
 - ・現在講師を選定中であり、日程は2011年10月26日または11月に行う予定であることが報告された。
- (6) 第38 回冬期講習会進捗報告
 - ・2012年1月19日,20日に東京大学山上会館で行うことが報告された。
 - ・プログラム内容が決定され、10月初めに募集を開始 することが報告された。
- (7) 平成23年度北海道地区学術講演会進捗報告
 - ・平成24年1月6日,7日に北海道大学で開催すること が報告された。
 - ・支部財政を考慮し、今回から参加費を徴収することになった旨報告された。
- (8) 第7回光応用新産業創出フォーラム進捗報告
 - ・第7回は「光技術の継承と人材育成」として企画していることが報告された。
- (9) カラーフォーラム JAPAN 進捗報告
 - ・今年度は開催されないことが報告された.
- (10) Optics & Photonics Japan 2012 進捗報告
 - ・実行委員案,運営委託先,広告展示委託先について紹 介された.
 - ・会場候補であるタワーホール船堀の会議室内訳につい て説明された。
- (11) 第37回光学シンポジウム進捗報告
 - ・基本方針について説明された
 - ・開催場所や日程について報告された.
- 2-4. その他報告事項
- (1) 協賛依頼について
 - ・11件の協賛依頼があり、すべて承認されたことが報告された。
 - ・本日時点で追加分の協賛依頼が来ており、これも承認 手続きを進めていることが報告された。
- (2) 会員動静について
 - ・7月末より21名増となっていることが報告された.
- (3) 収支報告書
 - ・6月から8月末までの状況では順調に推移していることが報告された。
- (4) 日本光学会ホームページについて
 - ・セッション数、ページビューも8月は減少傾向にあることが報告された。
 - ・ホームページ(HP)管理に関して、今後、幹事長、会

 計幹事. HP 担当幹事で検討することが認められた。

- (5) 日本光学会奨励賞·光学論文賞関係報告
 - ・日本光学会奨励賞候補者について報告された
 - ・記念講演が Optics & Photonics Japan 2011 で行われる.
 - ・光学論文賞は9月9日で応募を締め切り、今後候補者 の選定に入る予定であることが報告された。
- (6) 光みらい奨励金関係報告
 - ・今年度の実施要領について説明がなされた。
 - ・周知方法や募集分野について説明された
- (7) 研究グループミーティング開催予定について
 - ・11月29日(火)に開催されることとなった.
 - ・今回は会計に関する意見交換は行わず、2012年3月の 応用物理学会で行うことが報告された。
- (8) 幹事推薦関係報告
 - ・来年度の幹事候補者について紹介された。
 - ・幹事選挙に関して「光学」第 40 巻第 11 号で投票用紙 を配布し、投票期間を長くするため締切を 12 月 12 日 (月) とすることが報告された.
- (9) 高野榮一光科学基金関係報告
 - ・高野榮一光科学基金委員会の規定について説明された。
 - ・委員は応用物理学会から推薦2名,日本光学会から推薦3名,光学設計研究グループから推薦2の計7名で構成され、今年度の委員について説明された.
 - ・中長期的な活動に関しては来年度以降に検討すること が報告された。
- (10) 国際協定関係の現状報告
 - 現状について報告された。
- 3. 審議事項、その他
- (1) 国際協力支援金(欧文誌投稿料) について
 - ・国際協力支援金の申請について承認された。
- (2) 平成 24 年度予算案について
 - ・1次予算向け資料について説明された.

第2回常任幹事会

2011年11月16日(水) に応用物理学会会議室(湯島) において開催されました。第194回幹事会議事録の確認,「光学」関連報告,「Optical Review」関連報告,第36回光学シンポジウム(2011.7/7-8)収支報告,Optics & Photonics Japan 2011進捗報告,Optics & Photonics Japan 2012進捗報告,関西講演会進捗報告,第45回光学五学会関西支部連合講演会(2012.1/28)進捗報告,平成23年度電気関係学会北陸支部連合大会(2012.9/17-18)結果報告,北陸信越講演会進捗報告,第38回冬期講習会(2012.1/19-20)進捗報告,第7回光応用新産業創出フォーラム(2012.

2/24) 進捗報告,第 37 回光学シンポジウム (2012.6/14-15) 進捗報告,光学論文賞選考委員会報告がなされました。また、協賛依頼、会員動静、収支計算書、日本光学会ホームページ報告、光科学及び光技術調査委員会委員長選出に関する内規、高野榮一光科学基金関係報告、海外学会との協定更新、IUPAP (International Union of Pure and Applied Physics) WG on Communication in Physics 報告について審議および報告がなされました。詳しい幹事会議事録は第 41 巻第 1 号に掲載予定です。

第 258 回「光学」編集委員会

2011年11月10日(木) にアルカディア市ヶ谷において開催されました。今回はオブザーバーとして武田幹事長が参加され、最初に挨拶されました。第41巻第8,9号の企画決定、第41巻第11号から第10号、第12号から第11号、および追加分の第41巻第12号への第二次構想企画案からの繰り上げ扱い、第42巻第1、4号の第一次構想案の審議が行われ、とくに第42巻第4号の「日本光学会の研究動向」のあり方について議論を行いました。その後、第42巻第2、3号の号担当の決定が行われました。次に、第41巻第4号の「60周年記念小特集」企画について進捗状況の確認がなされ、4つの作業部会の担当者よりそれぞれ状況報告がありました。続いて、「書評」進捗状況についての報告、光科学及び光技術調査委員会(関東・関西)の活動状況報告がありました。その後、論文投稿・審査状況、各号の進捗状況、会計等の報告がなされました。

第37回光学シンポジウム講演募集「光学システム・光学素子の設計,製作,評価を中心として

期 日: 2012年6月14日(木), 15日(金)

場 所: 東京大学生産技術研究所 An 棟コンベンション ホール (東京都目黒区駒場 4-6-1)

主 催: 日本光学会

応募講演の性格および内容: a) 原則として未発表のものとします。ただし、既発表のものと一部重複があっても、光学に関わる新規な内容が含まれていれば発表可能です。b) 内容は、光学システムおよび光学素子の設計、製作、評価に関連した講演を中心として、日本光学会の活動の全分野を対象とします。特に、これに関連した実際的な問題に踏み込んだ講演を歓迎し、また問題提起の講演も認めます。

講演方法・時間: 基本的に口頭講演とします. プログラム編成の都合により, あらかじめ連絡の上, ポスターセッションへ変更をお願いする場合があります. 口頭

41 巻 1 号 (2012) **51** (51)

講演の発表は 20 分 (質疑応答 5 分を含む), PC プロジェクター

応募資格: 日本光学会 (入会予定も含む), 応用物理学会, SPIE, 韓国光学会および協賛の学協会会員.

応募方法: 下記ホームページの講演応募方法をご参照の 上、電子メールにてご応募ください.

応募締切: 2012年2月29日(水) 必着.

予稿提出: 採用した講演については所定フォーマットの PDF 形式の電子ファイルを提出いただきます. 詳細 は後日案内予定の予稿原稿の書き方, ホームページを ご参照ください.

予稿締切: 2012年4月11日(水) 必着

応募先: 光学シンポジウム実行委員会講演担当宛

optsympo_submission@ivy.ocn.ne.jp

問合せ先: (株)ニコン コアテクノロジーセンター光技術 研究所 瀧川雄一

〒140-8601 品川区西大井 1-6-3

電話 03-3773-8296 Fax 03-3775-5934

E-mail optsympo37@gmail.com

URL http://annex.jsap.or.jp/OSJ/meet/symposium/in dex.shtml

光設計研究グループ第 49 回研究会「最新光学設計」 一高野榮一光科学基金設立記念研究会―最新非球面光 学系から最新ズームレンズまで

高野榮一先生の遺言に基づき、応用物理学会分科会日本光学会にて、高野榮一光科学基金が設立されました。これを記念して、高野榮一先生が生前ご活躍されました「ズームレンズ」について、また強い設計思想をお持ちであった「非球面」について、最新の設計見識からズームレンズまでを、この分野の研究開発に携わる先生方にご講演をお願いいたしました。なお、CIPA主催のカメラと写真の総合展示会 CP+2012 も同時期に近くのパシフィコ横浜にて開催されますので、そちらの見学とあわせてお越しいただければと考えております。多くの方々のご参加をお待ちしております。プログラムおよび開催場所は光設計研究グループのホームページにてご確認ください。当日は6~7件のご講演を予定しております。以下に、確定している内容をご紹介いたします。

日 時: 2012年2月10日(金) 12:45~17:50

場 所: パシフィコ横浜会議センター 502 室 (横浜市西 区みなとみらい 1-1-1)

主 催: 日本光学会光設計研究グループ

プログラム: はじめに一高野榮一光科学基金についての

ご案内一,①「非球面光学系の設計」一色真幸(一色オプティクス),②「奇数次非球面の有効性」渋谷眞人(東京工芸大),③「非球面係数の取り扱いについて」成相恭二(国立天文台名誉教授/清原光学),④「非球面形状測定法について」三浦勝弘(三鷹光器),

- ⑤「複合型ズームのレビューおよび、シネ用広角ズームレンズ設計と非球面評価」山梨隆則(Panavision)、

協 賛: 一般社団法人カメラ映像機器工業会 (CIPA, CP +2012 主催団体)

参加費: 光設計研究グループ会員4,000円, 光設計研究グループ学生会員 無料, CIPA 会員企業7,000円, 一般10,000円, 学生一般2,000円, 懇親会参加費3,000円.

定 員: 研究会 180 名, 懇親会 100 名

参加申込: 氏名 (フリガナ), 所属, 住所, 電話, Fax, E-mail, 参加区分 (参加費参照), 懇親会参加の有無 を, E-mail または Fax または郵送にて下記申込先まで お送りください.

申込先: (株)日立製作所中央研究所先端ストレージ研究 部 井手達朗

〒185-8601 国分寺市東恋ヶ窪 1-280 電話 042-323-1111 Fax 042-327-7709 E-mail k49reg@opticsdesign.gr.jp

問合せ先: (株) ニコン第三設計部 荒井大作 〒140-8601 東京都品川区西大井 1-6-3 電話 03-3773-8061 Fax 03-3773-7063 E-mail k49@opticsdesign.gr.jp URL http://www.opticsdesign.gr.jp/

CP⁺ (シーピープラス) 2012 技術アカデミー

日 時: 2012年2月9日(木)~10日(金) 全3セッション

場 所: パシフィコ横浜アネックスホール F203/F204

主 催: 一般社団法人カメラ映像機器工業会 (CIPA)

協 力: 日本光学会,(社)日本オプトメカトロニクス協会,(社)日本写真学会

プログラム (予定):

・セッション①:2月9日(木) 13:00~15:50 (3 講座 1セット)

「ズーム対応小型 3D カメラの開発」阪上茂生 (パナソニック),「ハイブリッドビューファインダー搭載 FUJIFILM X100 の開発」近藤 茂 (富士フイルム),「コンパクトカメラ上級機用 ZUIKO レンズの開発

 (OLYMPUS XZ-1のレンズ開発)」宮田正人(オリンパスイメージング)

・セッション②:2月10日(金) 10:30~13:20 (3 講座 1セット)

「EOS C300 のカメラシステムに関して」広瀬久敬(キャノン),「EXILIM ZR シリーズの快速撮影を支える技術」細田 潤 (カシオ),「写真愛好家の表現を広げるインクジェットプリンターの最新色再現技術」内田康彦(セイコーエプソン)

・セッション③:2月10日(金) 14:00~16:50 (3 講座 1セット)

「ソニーデジタルー眼カメラ "α" に搭載『トランスルーセントミラー・テクノロジー』」漆戸 寛 (ソニー),「GPS アクセサリ O-GPS1 と天体追尾機能『アストロトレーサー』」沼子紀夫 (ペンタックスリコーイメージング),「レンズ交換式アドバンストカメラニコン1システムの開発」北岡直樹 (ニコン)

セミナー内容は都合により変更になる場合があります。

詳細は CP+ホームページをご覧ください.

参加費: 各セッション 5,000 円. 要旨集含む.

定 員: 各セッション定員 200 名

申込方法: Web 事前登録. CP⁺ホームページ http://www.cpplus.jp からお申し込みください.

問合せ先: CP+事務局

電話 03-6741-4015 Fax 03-6741-4016 URL http://www.cpplus.jp/

第 48 回日本眼光学学会総会

期 日: 2012年9月1日(土), 2日(日)

会 場: 秋葉原コンベンションホール (〒101-0021 東京 都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 4F) 電話 03-5297-0230 Fax 03-5297-5955

会 長: 村上 晶(順天堂大学医学部眼科学教室)

主 催: 順天堂大学医学部眼科学教室(〒113-8421 文京 区本郷 2-1-1 電話 03-3813-3111(代) URL http://48jsoo.jtbcom.co.jp/)

プログラム (予定): 特別講演,シンポジウム,学術奨励 賞受賞講演,一般口演,共催セミナー,機器展示,書 籍展示.

演題募集締切: 2012年5月31日(木) 11:00

申込方法: 原則としてインターネットでのお申し込みと します. 詳細は本総会ホームページ (http://48jsoo. itbcom.co.jp/) の演題募集ページをご覧ください.

事前参加登録: 2012 年 7 月 5 日(水) 締切 (当日消印有効)

参加費: 医師/教員/企業:事前登録 10,000 円, 当日登録 13,000 円, コメディカル:事前登録 6,000 円, 当日登録 8,000 円

事務局: (株)JTB コミュニケーションズ コンベンション 事業局内 〒141-8657 東京都品川区上大崎 2-24-9 アイケイビル 3F

電話 03-5434-8759 Fax 03-5434-8694 E-mail 48jsoo@jtbcom.co.jp

新入会員

個人会員

会員番号		氏	名	所 属
A	学 6103949	山内	緑	千葉大学
	学 6103950	渡辺	俊平	千葉大学
	学 6103951	郭	瑞	千葉大学
	6103952	伊藤	昇	(株)松下 AVC テクノロジー
	6103953	松井	良太	(株)ニコン
	6103955	下馬場	易朋禄	千葉大学
В	65704	小澤	祐市	東北大学
	74876	梶原	優介	東京大学
	84562	山崎	祐	ウシオ電機(株)

日本光学会 news の掲載申込先:

〒 761-0396 高松市林町新町 2217-20 香川大学工学部知能機械システム工学科 石丸伊知郎 電話 087-864-2325 Fax 087-864-2369 E-mail: ishimaru@eng.kagawa-u.ac.jp なお,掲載申込は原則として発行日(10 日)から 2 か月前の 15 日まで,開催日が 1~10 日の場合 は,開催日の 3 か月前の 15 日までにお願いします.

掲載にあたっては、「日本光学会 *news*」および「光学関連会合予定」の掲載基準(http://annex. jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html)をご確認ください。

41 巻 1 号 (2012) 53 (53)

日本光学会平成23年度幹事(*常任幹事)

幹事長: 武田 光夫* (電通大)

副幹事長: 谷田 純* (阪大) 伊藤 雅英* (筑波大)

前幹事長: 谷田貝豊彦 (宇都宮大)

 庶務幹事:
 宮武 直樹* (リコー)
 石橋 茂雄* (NTT)

 上窪 淳二* (HOYA)
 野村 博* (東芝)

 上窪
 淳二* (HOYA)
 野村 博* (東芝)

 西原
 義雄* (富士ゼロックス)
 横田 正幸* (島根大)

 駒井
 友紀* (日本女子大)
 石丸伊知郎* (香川大)

 『光学』編集幹事:
 相津 佳永* (室蘭工大)
 鈴木 裕之 (東工大)

 『Optical Review』編集・出版幹事:
 植田 憲一* (電通大)
 中楯 末三* (東京工芸大)

 国際協力幹事:
 成瀬 誠 (情報通信研究機構)
 白井 智宏 (産総研)

 国際協力幹事:
 成瀬
 誠
 (情報通信研究機構)
 白井
 智宏
 (産総研)

 産学協力幹事:
 長嶋
 千恵
 (豊田中研)
 渡部
 一雄
 (東芝)

将来問題・人材育成・男女共同参画 駒井 友紀 (日本女子大) 担当幹事:

電子化担当幹事: 田中 哲 (防衛大)

> 瀧川 雄一 中野 貴敬 (三菱電機) (ニコン) 小灘 (オリンパス) 緒方 伸夫 (シャープ) 毅 尾藤 洋一 (産総研) 岸本 康 (凸版印刷) 野口 一能 (コニカミノルタオプト) 原田 康浩 (北見工大) 四方 潤一 (日大) 中嶋 芳雄 (富山大) 大平 (新潟大) 冨木 政宏 (静岡大) 泰生

 日坂 真樹 (大阪電通大)
 似内 映之 (和歌山大)

 原口 雅宣 (徳島大)
 小西 直樹 (九州工大)